

科目名	介護福祉総合演習ケーススタディ					単位	2.0
担当教員	木野 美恵子・村上 逸人・下山 久之						
授業形態	演習	開講期間	後期	配当年次	3	授業番号	2324

●授業のテーマ

介護福祉実習Ⅱにおける介護福祉実習の仕上げとなる総合学習

●到達目標

利用者ごとの介護計画の作成、実施後の評価と計画の修正など一連の介護過程を理解する。学生が選択した一例をケーススタディとして提出する。

●学習内容(授業概要)

介護福祉実習の仕上げとなる、介護福祉実習Ⅱにおける実習後・実習期間中に必要な知識や技術、介護過程の展開の能力について、個別の学習到達状況に応じた総合的学習である。総計450時間の実習のまとめでもある。利用者ごとの介護計画の作成、実施後の評価やこれをふまえた計画の修正など一連の介護過程を理解する。学生が選択した一例をケーススタディとして提出する。

●学習内容(授業計画)

1. オリエンテーション
2. プレゼンテーション指導
3. 演習 学生の希望計画の提出
4. 演習 事例研究計画指導
5. 文献レビュー
6. ケーススタディ報告書作成指導
7. 演習 事例研究中間発表 前半メンバー
8. 演習 事例研究中間発表 後半メンバー
9. アセスメント・研究計画 全体報告会
10. 演習 実施の検討会 その1
11. 演習 実施の検討会 その2
12. 演習 実施の検討会 その3
13. 演習 評価の検討会
14. 全体検討会 1
15. 全体検討会 2

●準備学習・事後学習の内容

実習前、中、後と、自発的な学習により、成果があがる。必ず、報告の要旨をまとめて出席すること。

●成績評価方法・基準

演習の参加度 50%
報告プレゼンテーション 50%

●テキスト（必携）
その都度指示する

●参考文献／その他
その都度指示する

●履修上の注意
実習Ⅱの履修者がのぞましい